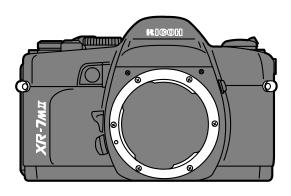
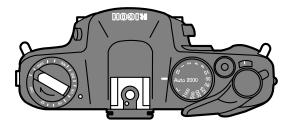
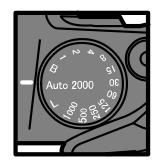
RICOH XR-7M II

スペック	
シャッター	1/1000~1秒・B(電子シャッター)
X接点	1/60秒
測光方式	中央部重点測光
撮影モード	絞り優先/マニュアル
サイズ	138.5 × 88.0 × 58.0mm
重量	370g
発売年	1993年
新品価格	29,800
中古相場	15,000前後
備考	プレビュー(絞り込み)ボタン、多重露出レバー装備。 ファインダー視野率93% ファインダー倍率0.86倍







リコーはペンタックスドマウントを採用しており、中古を視野に入れると装着出来るレンズの数は多い。ただ、電気接点等の互換性(AE撮影では問題があるらしい)については、我輩はあまり詳しくないし、知ろうとも思わない。そんなゴチャ混ぜにして使う人間というのは、もともと露出計など当てにはしないものだ。そういう人間にとって、物理的に装着できるかできないかということだけが重要な問題である。

しかしそうは言っても、コイツは絞り優先AEを搭載している。どうせならAEが使えるレンズを選んでやったほうがいいだろう。そうでなければ、XR-8スーパーを買ったほういい。そのほうが1/2000秒までのシャッターが手に入る。

操作感については、やはり見かけ通りといったところか。シャッターダイヤルのクリック感も、多少の努力の跡が見えるものの、今一つしっくりこない。この手のカメラは、安く手に入る一眼レフだということが存在理由なのだから、感触を求めるのはお門違いなのだ。